



わくわくレポート111号
杉並区議会議員
杉並わくわく会議代表
松尾 ゆり

2009. 2. 12. 発行

連絡先：

杉並区下井草1-25-36

tel&fax 03-5930-3181

ホームページ：

<http://www.suginami-waku2.net/>

雇用問題で超党派議員が申し入れ

「年越し派遣村」は大きな話題になりましたが、さらに、年度末までに40万人が失業するという数字が出たり、パナソニックが正社員含む**15000人削減**計画を発表するなど、雇用問題はますます深刻化しています。

そんな中、東京の区議・市議が超党派で集まり、東京都に雇用問題で申し入れをしました。(参加区議・市議=23名、都議=3名、賛同区議・市議=53名)

当日は「派遣村」を運営した全国ユニオン、**日野自動車ユニオン**を擁する「ガテン系労組連帯」、また荒川区図書館非常勤労組からの報告があり、私たち議員懇談会の申し入れを踏まえての都との意見交換を行いました。

当事者の組合からは、「派遣切り110番をやろうと決めたときは期間満了で雇い止めになる人ばかりと思っていたところ、**契約期間の途中**なのに首切りにあったという人が多く、ひどい状況だ」「東京は東京の失業者だけでなく、各地、特に北関東で失業した人が、東京ならなんとかなるとやってくる場所だ。そのことを踏まえて対策を」「派遣切りにあった人たちは、その日から住むところも失ってしまう。**住居の確保、公的なシェルターや総合相談の窓口**が必要」などの発言がありました。

一方、「派遣村」では、交渉の結果300人弱の人が生活保護を受給でき、うち8割の人は住宅が見つかり、4割の人はすでに仕事が見つかっているとのこと。生活保護を緊急避難的に使えば、また納税者に戻ることも可能という報告もありました。

「雇用問題が大変なことになっている。何ができないかわからないが、とにかく行動しよう」という思いで集まった議員の懇談会は、今後、国や企業への申し入

ゆい発 「教育基本条例」フォーラム

2月7日杉並区の「教育フォーラム」が開かれました。区内小中学校の「学校支援本部」の活動事例報告会と、山田区長と3名のゲストがパネルディスカッションするという企画ですが、実はこれは山田区長が「来年度中に制定する」と言っている「教育基本条例」制定への「気運を醸成する」取り組みなのだそうです。

「教育基本条例」ってそもそも何かというと、区がわざわざ教育基本法みたいなものを作るわけですが、なにしろ「つくる会」の教科書を推進している区長なので、条例の考え方もかなりアナクロです。審議会の提言には愛郷心とか家庭のしつけなどが強調され「杉並の美風」なんていうわけのわからない言葉も。

この日のフォーラムでは、区長は最近の子どもは道徳とかモラルがなくなって、と道徳教育の必要性ばかりを強調。また、あるパネラーが「教育勅語の内容は全く間違っていない」と言ったのには唖然。最後に某大学の先生が「杉並から来る学生は優秀です」とこっさり発言。それなら、杉並の教育は「改革」しないほうがいいんじゃないのかな？

それにしても「教育基本条例」が全く語られないディスカッション。主旨をなぜ隠すのでしょうか。

れや調査活動を予定しています。

【雇用と地域経済に関する東京都地方議員の

緊急要望書（主なポイント）】

- 都内企業の**人員削減計画、倒産などの情報収集**や実態調査を行うこと。
- 住宅に困っている人のため**都営住宅や宿泊できる施設**を提供すること。
- 経済的理由で高校中退などしなくていいよう、**学資の支援**。また、都立高校での労働法などの教育
- 都独自の直接雇用では、**長期就労可能な事業**とすること。**地域雇用の創出**に取り組むこと。
- 市区町村が**生活・雇用支援の総合窓口、対策本部**を作れるよう情報交換や財政支援を行うこと。
- 都内企業に**社会的責任**を求め、解雇の乱用や内定取り消しなどを行わないよう要請すること。
- 国に対しては**労働者派遣法の抜本改正**、雇用保険、生活保護などの拡充を要請すること。

外環道「対応の方針」に意見を

善福寺などの貴重なみどりを破壊する外環道。国土交通省が意見を募集しています。ひとことでも意見を書いて出しましょう。



ご意見は→→郵送、ファクス、電子メールで
〒158-8580 世田谷区用賀4-5-16 TEビル7階 国土交通省外かく環状道路調査事務所 意見募集係
FAX 03-5388-1354 2/28(当日消印有効)まで

